

(一財)北海道建築指導センターが

北方型住宅ZEROの 審査を支援します!

補助対象となる新築住宅の要件

北方型住宅ZERO 現行の省エネ基準の住宅と比較して1棟あたり年間で約2tの排出量削減を目標



北方型住宅 2020

環境との共生	長寿命	安心・健康	地域らしさ
--------	-----	-------	-------

- 外皮平均熱貫流率 (U_A 値) : 0.34W/(m²・K) 以下
- 気密性能 (C値) : 実測値1.0以下
 - 暖房エネルギーを低減するため、断熱・気密性を確保。
- 一次エネルギー消費量 (BEI) : 0.8以下
 - エネルギー消費量の少ない高効率設備等を導入。
(例: 高効率な暖冷房、給湯、換気、照明設備の導入等)



脱炭素化に資する対策

脱炭素化に資する対策(例)	ポイント (CO ₂ 削減効果)
・外皮平均熱貫流率 U_A 値を0.20W/(m ² ・K) 以下	5
・太陽光発電設備を屋根面と壁面に設置(合計5kW)	6
・太陽光発電設備と連携して、蓄電池設備を設置	5
・主たる構造材に道産木材を活用	2
・木質バイオマス(薪ストーブ等)を補助暖房に利用	1

(CO₂削減ポイントが計10ポイント以上必要)

北方型住宅を支える仕組み

- きた住まいるメンバー (BIS資格者による設計・施工)
- きた住まいるサポートシステムに住宅履歴保管

支援内容

- 《設計時点》
- 『北方型住宅2020』への適合を確認できます
長期優良住宅の認定のための「長期使用構造等確認」等を審査
(登録住宅性能評価機関の一機関として)
- 《竣工時点》
- 『北方型住宅ZERO』のCO₂削減ポイントを確認します
きた住まいるサポートシステムで住宅履歴を保管して「住宅ラベリングシート」を交付
(唯一の知事の指定機関として)

市町村のメリット

- 《設計時の第三者認証として》
- 「北方型住宅基本性能確認証」
- 《竣工時の『北方型住宅ZERO』の証として》
- 「きた住まいるサポートシステム住宅履歴保管書」
 - 「住宅ラベリングシート」

センター
 Mascotキャラクターハウリー



※上記2つを同時に申請(北方型住宅パッケージ)すると、「北方型住宅基本性能確認証」を交付します。

※市町村への補助申請の添付書類とすることにより、性能及び保管の確認ができ、補助審査手続きの軽減が可能となります。

詳細な情報については、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

見 本

第 号

北方型住宅基本性能確認証

北 海 太 郎 様

下記の住宅に関して、北方型住宅基準における「北方型住宅 ZERO」「北方型住宅2020」の基本的な性能基準に適合していることを確認しました。

記

- 1 住宅の位置 札幌市中央区北3条西6丁目1番地
- 2 住宅の名称 北海太郎邸 新築工事
- 3 確認した性能基準項目

(1)耐震等級 (2以上)	2
(2)断熱等性能等級 (5以上) (外皮平均熱貫流率 U_A 値 0.34以下)	5 0.34
(3)一次エネルギー消費量等級 (6以上) (一次エネルギー消費量基準 BEI 0.8以下)	6 0.8
(4)劣化対策等級 (3以上)	3
(5)維持管理対策等級 (専用配管) (3以上)	3

(6)特記事項

[]

令和 年 (年) 月 日

一般財団法人 北海道建築指導センター

理事長 ●●●● 印

お問い合わせ先

一般財団法人

北海道建築指導センター

札幌市中央区北3条西3丁目1 札幌北3条ビル8階

Tel 011-241-1893 <https://www.hokkaido-ksc.or.jp/>

